

平成30年度当初予算

一般会計

123億円

前年度比2%減！

平成30年度の一般会計の予算総額は、前年度当初予算と比較して2億5千万円、2.0%の減となっています。

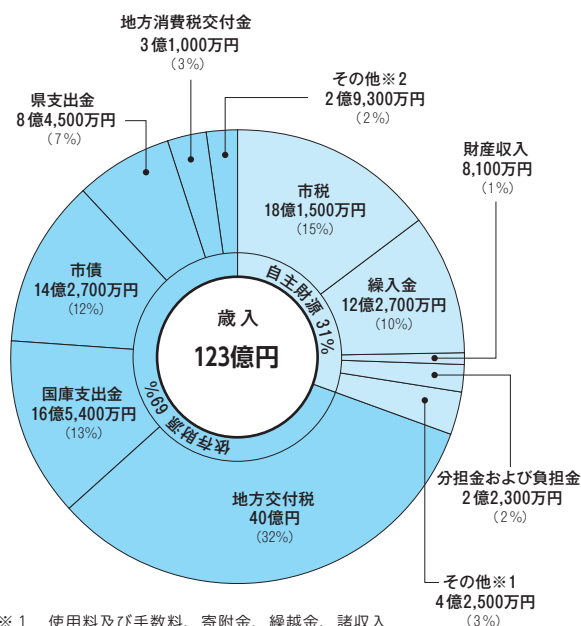
政府の平成30年度地方財政計画では、地方交付税等の一般財源総額は、地方が子ども・子育て支援や地方創生などの重要課題に取り組むつつ、安定的に財政運営を行うことができるよう、平成29年度を上回る額を確保されています。しかし、地方全体の財源不足額が6兆円近くとなり、依然として厳しい状況が見込まれます。

このため平成30年度予算編成にあたっては、市政のさまざまな課題に対する問題意識やコスト意識を高め、新たな発想と厳しい選択により、限られた財源の中で「何を優先させるべきか」に重点を置き、予算編成を行いました。

市税の内訳

区分	予算額
市民税	7億2,100万円
固定資産税	8億9,000万円
軽自動車税	7,100万円
市たばこ税	1億2,800万円
入湯税	500万円
合計	18億1,500万円

市税では、200万円、0.1%の減を見込んでいます。内訳としては、市民税が個人分、法人分合わせて250万円の減、固定資産税は100万円の減、軽自動車税は400万円の増、市たばこ税は500万円の減、入湯税は450万円の増を見込んでいます。



※1 使用料及び手数料、寄附金、繰越金、諸収入

※2 地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、ゴルフ場利用税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金、諸収入

新規事業

防災情報とマップ情報を掲載した『防災ガイドブック』の作成！

●ハザードマップ作成業務 | 749万円 |

作成した防災ガイドブックは、全世帯と学校などへ配布し、防災情報・避難所・危険箇所などの周知を図ります。また、WEBでの情報提供も計画しています。

新規事業

多久市郷土資料館で特別企画展を開催！

●志田林三郎顕彰事業 | 1,311万円 |

日本初の電気工学博士で、東京大学初の日本人工学部長であった、志田林三郎博士に関する講演会や子ども参加型のワークショップなどを開催(12月予定)。

新規事業

弓道場建設基本設計！

●多久市弓道場建設事業 | 1,165万円 |

旧緑が丘小学校跡地を運動公園である中央公園に編入し、運動公園の機能強化を図るため弓道場建設の基本設計を実施します。平成35年佐賀国体弓道競技開催に向けた施設整備を計画します。

▶問い合わせ 財政課 財政係 ☎75-2118 くわしくは、多久市ホームページをご覧ください。